

【家庭用】

床暖房リモコン

142-T131/T132/T133/T134/T135/T136型

142-T231/T232/T233型



取扱説明書

保証書付

大阪ガス



このたびは大阪ガスの床暖房リモコンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

熱源機の説明については、お買い上げの熱源機に付属している取扱説明書をご覧ください。

ガス温水システムは、給湯暖房機または、暖房専用熱源機と端末機器を組み合わせてご使用いただくことにより、システムとして十分な性能が得られます。

大阪ガス指定品間以外の機器を接続された場合は、十分なシステム性能が確保されないおそれがあります。

また当社が行う保証の対象外となりますのでご注意ください。

この製品は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

| 1系統(室温センサー付き) | 1系統(室温センサーなし) | 2系統(室温センサーなし) |
|--|-------------------------|-------------------------|
| 142-T 131 型(一般床仕上げ材対応) | 142-T 132 型(一般床仕上げ材対応) | 142-T 231 型(一般床仕上げ材対応) |
| 142-T 133 型(特定床仕上げ材対応) | 142-T 134 型(特定床仕上げ材対応) | 142-T 232 型(特定床仕上げ材対応) |
| 142-T 135 型(はやわさ・高放熱対応) | 142-T 136 型(はやわさ・高放熱対応) | 142-T 233 型(はやわさ・高放熱対応) |
| 1か所の床暖房を制御します。 お部屋の室温を検知し、リモコンで設定した温度レベルの室温となるように制御します。 | 1か所の床暖房を制御します。 | 2か所の床暖房を制御します。 |

もくじ

| | ページ |
|----------------------|-----|
| 安全に正しくお使いいただくために | 3 |
| この取扱説明書の表示について | 3 |
| 必ずお守りください | 3 |
| 各部の名称とはたらき | 9 |
| 現在時刻を合わせる | 17 |
| 床暖房をする | 19 |
| 床暖房で省エネ運転 | 23 |
| 早切り可能ランプを点灯させない | 25 |
| タイマー運転をする | 27 |
| タイマー登録をする(タイマー時刻の設定) | 27 |
| タイマー入・切時刻の登録例 | 29 |
| タイマー運転をする | 33 |
| タイマー運転の活用法 | 35 |
| ひかえめ設定をする | 37 |
| 制御方法を切り替える | 39 |
| スイッチ操作をロックする | 41 |
| リモコンの操作音を消す | 43 |
| お手入れのしかた | 45 |
| 故障かな?と思ったら | 46 |
| アフターサービスについて | 50 |
| 保証書 | 裏表紙 |

安全に正しくお使いいただくために

■ この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お願い

安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。

この取扱説明書では、主に2系統タイプを使用して説明をしています。

必ずお守りください

警告

リモコンの設置工事

リモコンの設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼してください。故障・感電・火災の原因となります。



必ず行う

警告

ご自身でリモコンの分解・修理・改造を行わない

故障・感電・火災の原因になります。



分解禁止

床暖房の上で、長時間座ったり寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かさない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



禁止

火災予防

床暖房の上にスプレー缶・ライターなどを置かない。熱でスプレー缶などの圧力が上がり、スプレー缶などが爆発するおそれがあります。



禁止

ぬれた手でリモコンを操作しない

感電の原因になります。



禁止

警告

異常時の処置について

地震・火災などの緊急時の場合は、ただちに運転を停止してください。
また、熱源機の取扱説明書に従って、正しい停止作業を行ってください。
使用中に異常音・水漏れ・臭気などを感じた場合は



必ず行う

①ただちに使用を中止する。

②「故障かな?と思ったら」(→P.46)に従って処置をする。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

注意

高温・直射日光は避ける

熱や直射日光により、変色や変形することがあります。また、室温センサー付きタイプの場合は、室温センサーが正しく室温を検知できなくなります。



禁止

床に水などをこぼさない

床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかにふき取ってください。常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材・床暖房パネルの変色、はがれ、劣化など、品質を損なう原因になります。



禁止

注意

床暖房の上に、鋭利なもの(釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしない

水漏れの原因になります。



禁止

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない

家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。



禁止

重いものはそのまま置かない

ピアノなど重量物にはパッドなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。



禁止

キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない

フローリング表面の傷やへこみ、はがれ、床鳴りなどの原因になります。



禁止

重量物を移動させるときは引きずらない

床仕上げ材表面の傷やへこみ、はがれの原因となります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。



禁止

床暖房の上にエアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因となります。



禁止

⚠ 注意

床暖房は電気カーペットやこたつなどとの併用はしない
敷物は敷かない

性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・すき間・変形・変色などの原因になります。

床暖房を暖房以外の用途に使用しない

特殊な用途(例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など)には使わないでください。

床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
床仕上げ材の張替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する

詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

床下の防霉・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

閉め切ったお部屋で長時間使用しない

床暖房設置後しばらくの間や、閉め切ったお部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして定期的に換気をしてください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。



禁 止



禁 止



必ず行う



必ず行う



禁 止

⚠ 注意

リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジを使用しない

変色や変形・傷・割れなどの原因になります。

リモコンに水をかけない

炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てない

故障の原因になります。

リモコンに強い力を加えない

液晶などが破損する場合があります。

お願い

子供のいたずらに注意する

思わぬ事故・故障の原因になります。

室温センサー付きタイプのリモコンは、室温センサーを塞いだり、近くに障害物を置かない

室温を正確に検知できなくなります。



禁 止



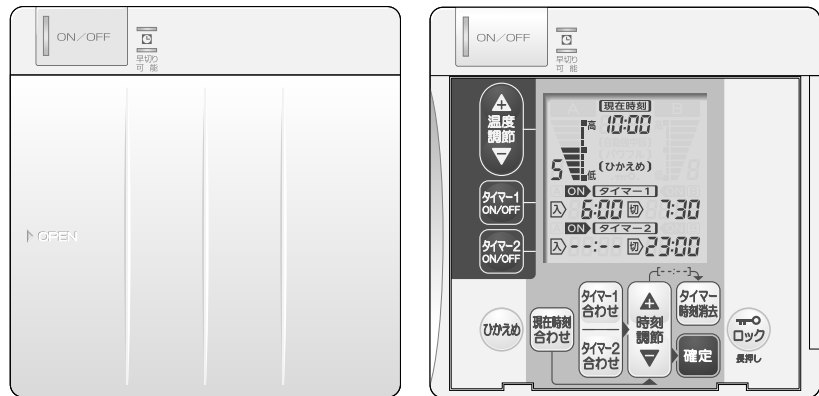
禁 止



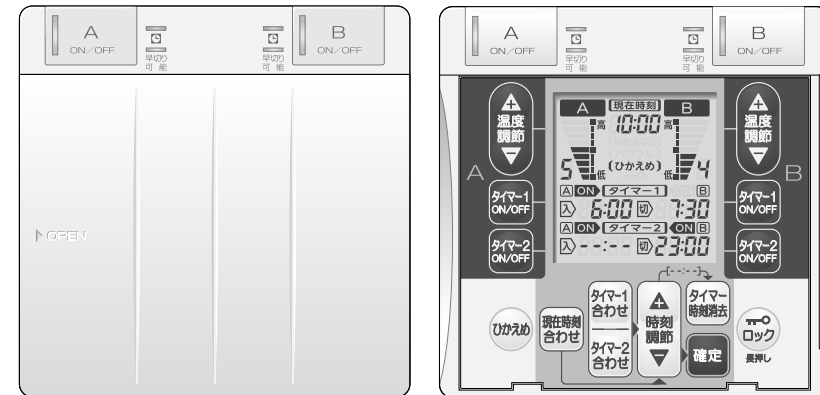
禁 止

各部の名称とはたらき

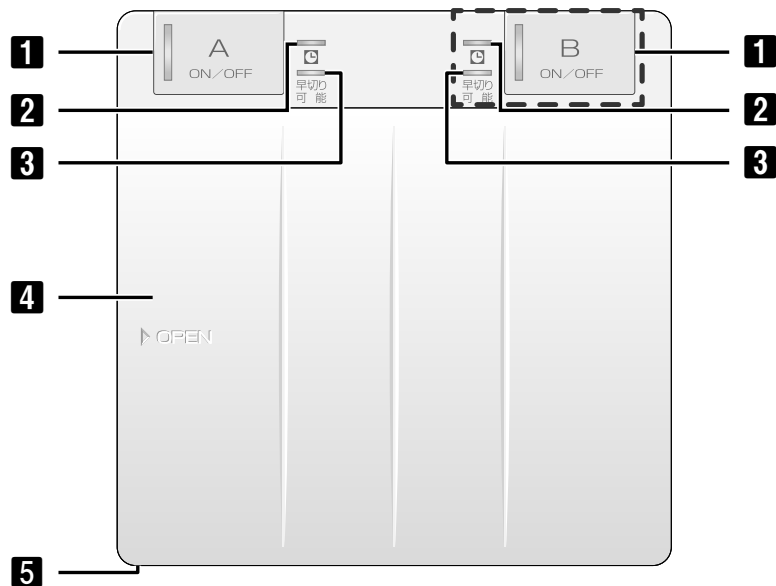
1 系統タイプ(142-T131/T132/T133/T134/T135/T136型)





2 系統タイプ(142-T231/T232/T233型)



□スイッチの名称とはたらきについて



図は2系統タイプを示します。

1系統タイプの床暖房ON/OFFスイッチは  となり、 のスイッチ・ランプはありません。

1 床暖房ON/OFF スイッチ・ランプ(A・B)

床暖房の運転/停止に使用します。(→P.20)

床暖房ONのときランプ[緑]が点灯します。

2 タイマーランプ(A・B)

タイマーONのときランプ[橙]が点灯します。(→P.34)

3 早切り可能ランプ(A・B)

早切り可能のときランプ[緑]が点灯します。(→P.23)

4 ふた

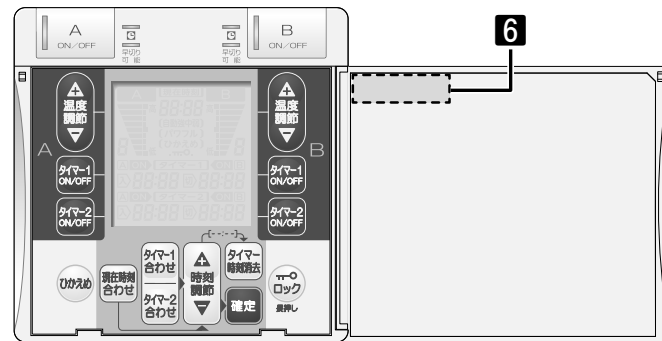
ふたを開けると画面と設定に必要なスイッチがあります。

5 室温センサー(位置)

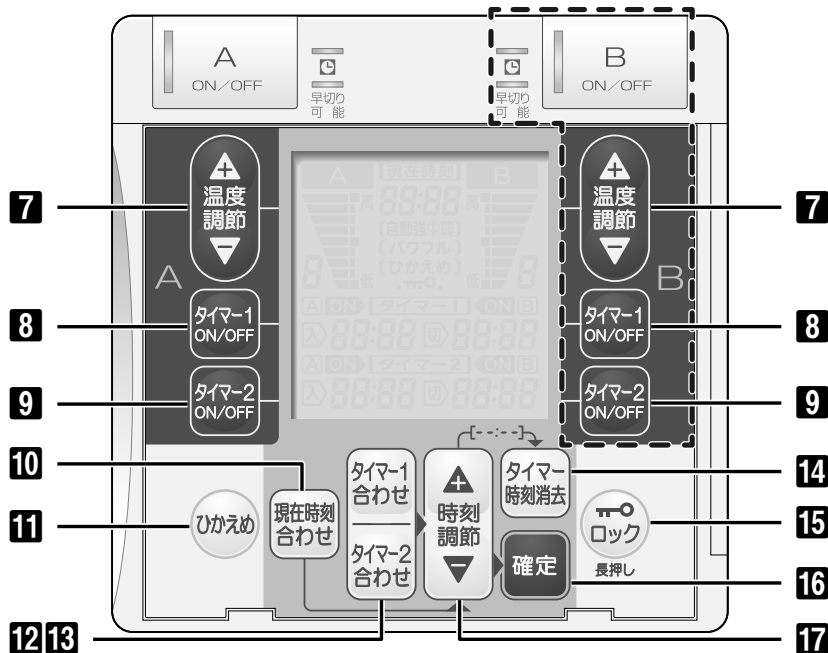
室温センサー付きタイプのみにあります。

6 リモコン型番


ふたの内側のラベルに表示しています。



□スイッチの名称とはたらきについて



図は2系統タイプのふたを開けた状態を示します。

1系統タイプの床暖房ON/OFFスイッチは  となり、[]のスイッチ・ランプはありません。

7 温度調節スイッチ(A・B)

床暖房の温度レベルの調節をします。(→P.20)

8 タイマー 1 ON/OFF スイッチ(A・B)

タイマー 1 のON/OFFに使用します。(→P.34)

9 タイマー 2 ON/OFF スイッチ(A・B)

タイマー 2 のON/OFFに使用します。(→P.34)

10 現在時刻合わせスイッチ

現在時刻の設定のときに使用します。(→P.18)

11 ひかえめスイッチ

ひかえめ設定をするときに使用します。(→P.38)

12 タイマー 1 合わせスイッチ

タイマー 1 の時刻を登録するときに使用します。(→P.28)

13 タイマー 2 合わせスイッチ

タイマー 2 の時刻を登録するときに使用します。(→P.28)

14 タイマー時刻消去スイッチ

タイマー時刻を「88:88」にします。(→P.32)

15 ロックスイッチ

スイッチ操作をロックします。(→P.42)

16 確定スイッチ

時刻を確定するときに使用します。

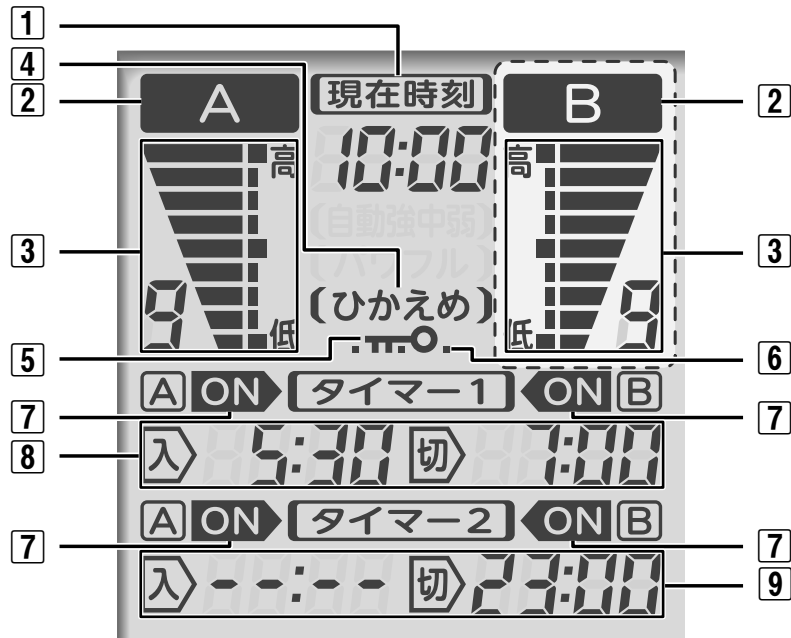
リモコンの操作音を鳴らない(鳴る)ように設定するときに使用します。(→P.44)

17 時刻調節スイッチ

現在時刻やタイマー時刻を合わせるときに使用します。

また、早切り可能ランプを点灯させない(点灯させる)設定にするときに使用します。(→P.26)

□表示画面について



1系統タイプには **A** **A B** **ON** と **[]** の表示はありません。
図は説明用の画面です。実際の運転時の画面とは異なります。

1 現在時刻

現在時刻を表示します。

2 運転面表示 **A**・**B**

運転中の暖房面を表示します。(2系統タイプのみ)

3 温度レベル表示(A・B)

温度レベルを9段階で表示します。

4 ひかえめ表示 【ひかえめ】

ひかえめ設定中に表示します。

5 ロック表示 **LOCK**

操作ロック中に表示します。

6 早切り可能ランプを点灯させない設定時の表示 **---**

早切り可能ランプ[緑]を点灯させない設定にしていると表示します。

7 タイマー ON 表示

タイマー ON のとき表示します。

タイマー ON の状態→**A ON**・**ON B**

タイマー OFF の状態→**A ON**・**ON B**

8 タイマー 1 時刻表示

タイマー 1 の入・切時刻を表示します。

9 タイマー 2 時刻表示

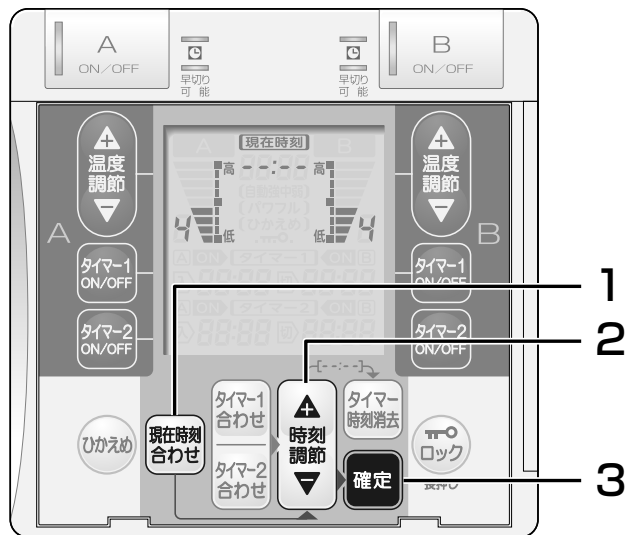
タイマー 2 の入・切時刻を表示します。



●1は停電など通電が停止した後の再通電時には、「--:--」の表示となり、再設定が必要です。(→P.18)

●34689は、停電など通電が停止した場合でも、設定状態を記憶していますので、再通電時に再設定の必要はありません。

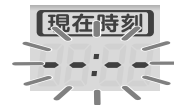
現在時刻を合わせる



1. ふたを開けて^{現在時刻合わせ}を押す

時刻表示が点滅します。

時刻は24時間表示で表示します。



2. ^{時刻調節}で時刻を合わせる

1回押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わった後、1時間ずつ変わります。



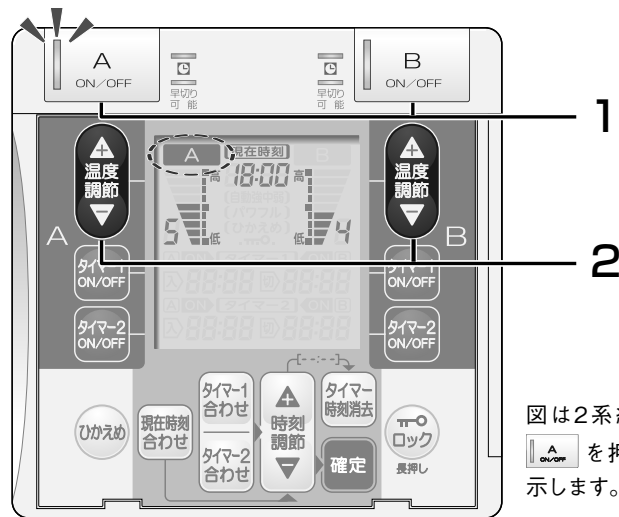
3. ^{確定}を押す

時刻表示の点滅が止まり、現在時刻を確定します。



- 停電など通電が停止した後の再通電時には、現在時刻が88:88になりますので、時刻を合わせ直してください。
- 現在時刻の設定がされていない場合は、タイマーをONにすること(→P.34)ができません。
- 現在時刻の表示は誤差を生じるため、目安としてお使いください。

床暖房をする



図は2系統タイプで、
A ON/OFF を押した場合を
示します。

床暖房をする

1. 床暖房を利用したい面の A ON/OFF か B ON/OFF、または両方を押す

1系統タイプは、ON/OFF を押す

床暖房ON/OFF ランプ[緑]が点灯します。

また、2系統タイプは液晶画面にONにした面の A・B を表示します。

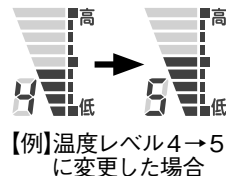
2. ふたを開けて温度調節で温度レベルを調節する

ふたを開け、好みの温度レベルに調節します。

2系統タイプをご利用の場合は、A・Bそれぞれで温度レベルを変更できます。

※温度レベルは1～9で設定できます。

初期設定(工場出荷時)は4です。



温度レベルについて

<室温センサー付きタイプの場合>

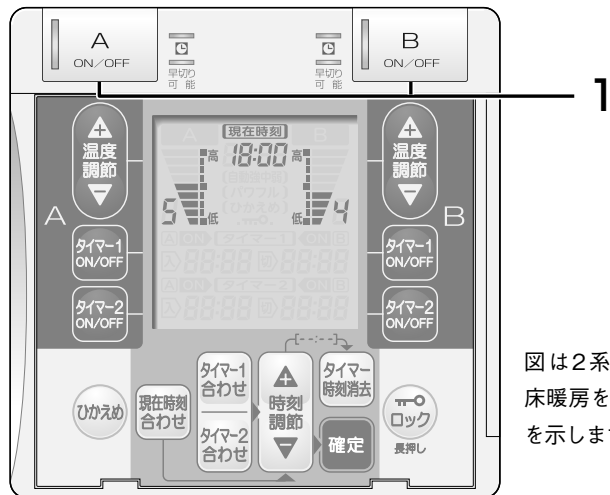
温度レベル4の設定時、室温の目安は20℃です。

※リモコンの設置位置や建物構造、外気温などの条件により実際の室温とは異なります。




<室温センサーなしタイプの場合>

ご自身の体感に合わせて、お好みで調節してください。

床暖房を停止するには



図は2系統タイプで、
床暖房を停止した状態
を示します。

1. 床暖房を停止したい面の  か 、または両方を押す
1系統タイプは、を押す

床暖房ON/OFF ランプ[緑]が消灯します。
また、2系統タイプはOFFにした面の **A**・**B** の表示が
消えます。



- 使い始めや温度レベルを変更したときは、設定温度になるまでに時間がかかります。
- 設定した温度レベルは、次回変更するまで記憶しています。
- 温度レベルは床暖房運転中でなくても、変更が可能です。

■ 床暖房で省エネ運転

早切り可能ランプの利用(早切り可能お知らせ機能)

床暖房運転を継続(約2時間)すると、早切り可能ランプ[緑]が点灯します。点灯中に床暖房運転をOFFにすると蓄熱効果で30分程度は暖かさが残ります。

床暖房の運転を停止する際、早めに床暖房ON/OFFスイッチをOFFにすると省エネにつながりますので、おすすめです。

※早切り可能ランプ[緑]は、蓄熱効果が発揮できる状態の目安として点灯します。蓄熱効果は住宅の構造や外気温、室温などで異なり、暖かさの感じかたも個人差がありますので、床暖房ON/OFFスイッチをOFFにするタイミングはお客さまで調整をお願いします。

※早切り可能ランプ[緑]を点灯させないようにすることもできます。(→P.25)



←ここが点灯していたら、蓄熱効果を利用して
早切り可能 早めの床暖房運転OFFを心掛けましょう!!



- お部屋が暖まっても連続運転時間が約2時間経過していない場合は、早切り可能ランプ[緑]は点灯しません。
- 早切り可能ランプ[緑]点灯中に床暖房運転をOFFにし、約5分以内に床暖房運転をONにした場合は、早切り可能ランプ[緑]はすぐに点灯します。

早切り可能ランプを利用しましょう

まずはお試し(例えば就寝前)

床暖房の蓄熱効果は30分程度暖かさが残りますので、就寝の30分前に床暖房運転をOFFにしてみましょう。

お試し(前日)の就寝時にまだ暖かいと感じたら

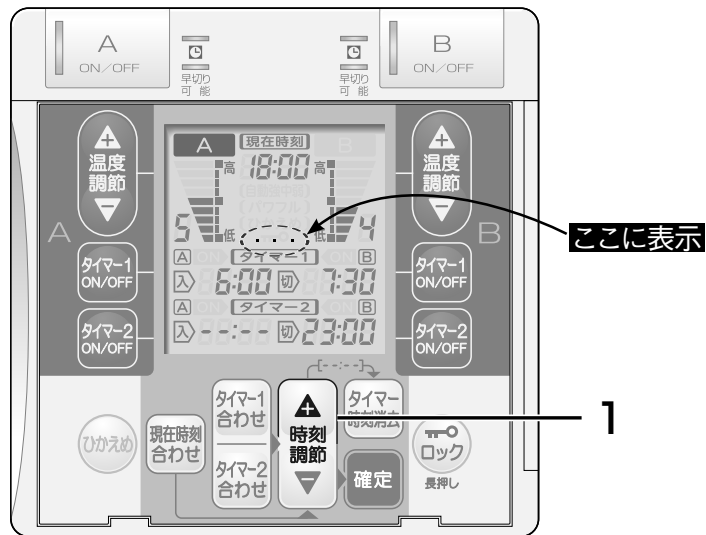
就寝の40分前に床暖房運転をOFFにしてみましょう。

お試し(前日)の就寝時に肌寒いと感じたら


就寝の20分前に床暖房運転をOFFにしてみましょう。

※早切り可能ランプを利用した床暖房運転のしかたを、タイマー登録に反映すると手動でOFFにするわずらわしさが軽減されます。

■ 早切り可能ランプを点灯させない




1. ふたを開けて を約5秒長押しする

“ピッピッピッ”と鳴った後、そのまま約5秒押し続けると“ピッ”と鳴って  を表示します。

早切り可能ランプ[緑]が点灯しなくなります。

早切り可能ランプの点灯を元に戻すには

1. ふたを開けて を約5秒長押しする

“ピッピッピッ”と鳴った後、そのまま約5秒押し続けると“ピッ”と鳴って  が消えます。

早切り可能ランプ[緑]が点灯するようになります。

このとき点灯条件(→P.23)を満たしていれば、すぐに点灯します。

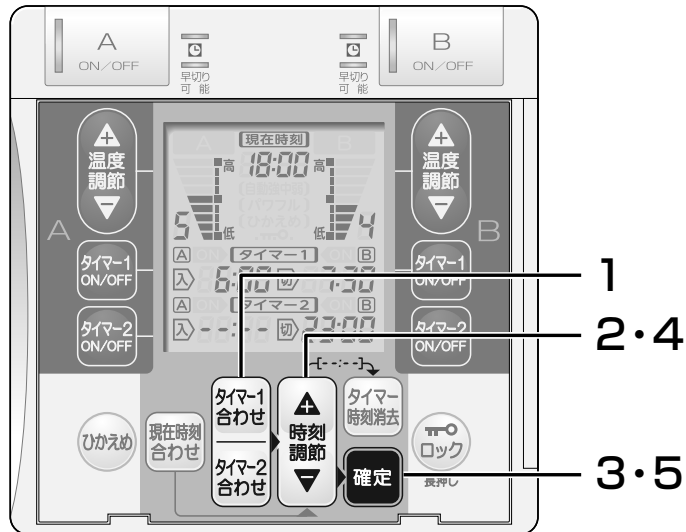


●設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。

タイマー運転をする

1日のうち必要な時間帯だけに床暖房のON/OFFを自動的に行う便利な機能です。24時間の内で2パターンのタイマー登録ができます。

■ タイマー登録をする(タイマー時刻の設定)



タイマー登録をする前に(必ずご確認ください)

- ・現在時刻が正しいことを確認してください。
- ・タイマー1(2)がOFFであることを確認してください。(→P.34)

1. ふたを開けて^{タイマー1 合わせ}(^{タイマー2 合わせ})を押す

タイマー入時刻が点滅します。



2. ^{時刻調節}で入時刻を合わせる

1回押すごとに10分ずつ、長押しすると10分ずつ変わった後、1時間ずつ変わります。



3. ^{確定}を押す

タイマー切時刻が点滅します。



4. ^{時刻調節}で切時刻を合わせる

1回押すごとに10分ずつ、長押しすると10分ずつ変わった後、1時間ずつ変わります。





5. ^{確定}を押す

タイマー時刻が確定します。



タイマー登録後、<sup>タイマー1
ON/OFF</sup>(<sup>タイマー2
ON/OFF</sup>)を押してタイマーをONにしてください。(→P.34)

！ご注意ください

- タイマー登録をしても、 () を押してタイマー1(2)をONにしなればタイマー運転は行われません。
- タイマー登録中に時刻調節スイッチを押さないまましばらくたつと、タイマー時刻が点滅から点灯に変わり、タイマー登録を終了します。

■ タイマー入・切時刻の登録例




タイマー登録は入・切時間はもちろんのこと、入時刻のみ、切時刻のみの登録もできます。



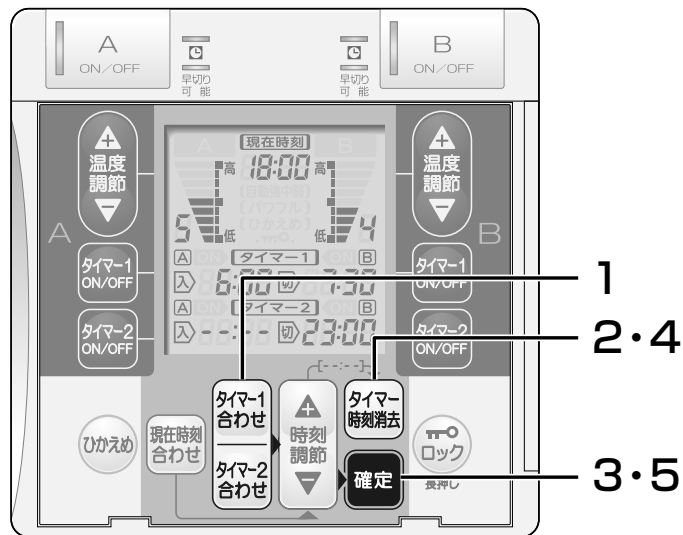
《入時刻のみタイマー登録をする場合》…入タイマーとして利用
切時刻を『--:--』に合わせてください。

《切時刻のみタイマー登録をする場合》…切タイマーとして利用
入時刻を『--:--』に合わせてください。



- 『--:--』は23:50と00:00の間で表示されます。また、タイマー登録中にを押すと、『--:--』を表示します。タイマー登録したタイマー時刻は、次回変更するまで記憶しています。
- 既にタイマー登録済みのタイマー時刻を変更したい場合は、■**タイマー登録をする(タイマー時刻の設定)**(→P.27)と同じ操作でタイマー時刻を変更してください。
- タイマー1(2)がONの場合、タイマー登録したタイマー時刻の変更や消去は受付禁止音“ピピピピッ”が鳴り、受け付けできません。
 () を押してタイマー1(2)をOFFにしてから操作を行ってください。(→P.34)

タイマー登録を消去するには



1. ふたを開けて消去したい

タイマー1
合わせ (タイマー2
合わせ) を押す

タイマー入時刻が点滅します。



2. タイマー時刻消去を押す

タイマー入時刻が88:88に変わります。



3. 確定を押す

タイマー切時刻が点滅します。



4. タイマー時刻消去を押す

タイマー切時刻が88:88に変わります。



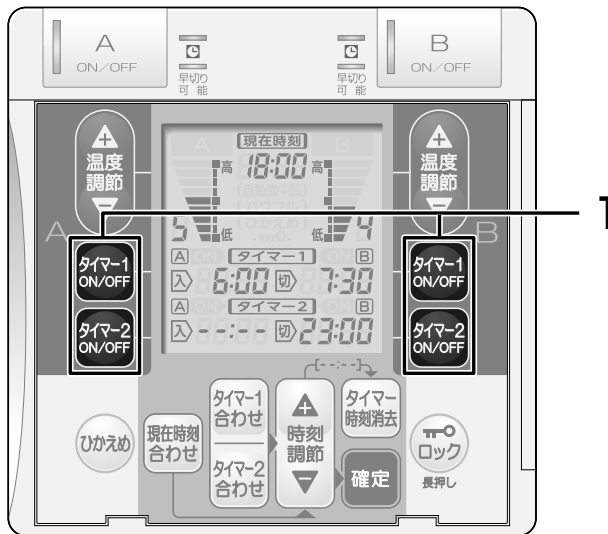
5. 確定を押す

タイマー時刻表示が消えます。



あらかじめタイマー登録しておいたタイマー時刻に運転をするように、タイマーをONにします。

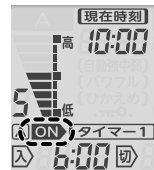
■ タイマー運転をする



1. ふたを開けてタイマー運転をしたい

タイマー1 (タイマー2) を押す

ON (ON) とタイマーランプ[橙]が点灯します。



タイマーをOFFにするには

1. タイマー1 (タイマー2) を押す

ON (ON) とタイマーランプ[橙]が消えます。



! ご注意ください



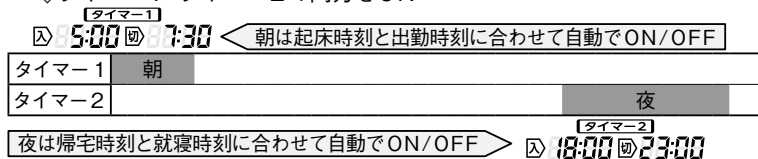
- タイマー登録をしても、タイマー1 (2) を押してタイマー1 (2) をONにしなければタイマー運転は行われません。
- 2系統タイプをご利用の場合、タイマー登録したタイマー時刻は共通ですが、A・Bそれぞれでタイマー1・2をON/OFFすることができます。
- タイマーによる床暖房運転中でも、ON/OFFでOFFにすると床暖房運転を停止します。
- タイマーによる停止中の状態で、ON/OFFをONにするとタイマー切時刻まで、床暖房運転を行います。
- 現在時刻が設定されていない場合は、タイマー1 (2) を押しても受付禁止音“ピーピーピー”が鳴り、タイマー1 (2) はONされません。
自動的に現在時刻の設定に切替わりますので、現在時刻を合わせてからタイマー1 (2) をONにしてください。
- 停電や電源プラグを抜いた後の再通電時に、現在時刻が88:88になるとタイマーもOFFになり、ON (ON) やタイマーランプ[橙]も消えます。

■ タイマー運転の活用法

【タイマー1】と【タイマー2】は別々に利用したり、同時に利用したりすることができます。

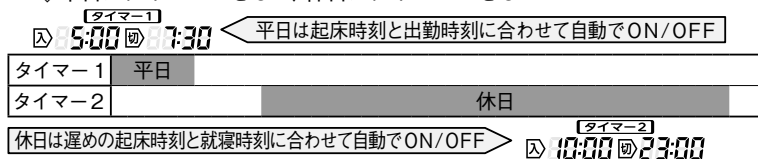
【例1】朝と夜で使い分ける

※タイマー1・タイマー2の両方をON

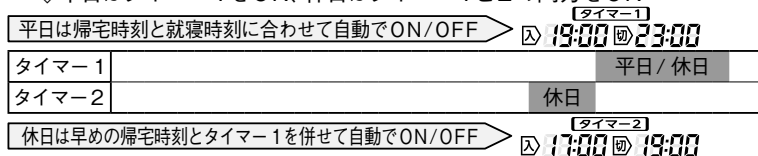


【例2】平日と休日で使い分ける

※平日はタイマー1をON、休日はタイマー2をON

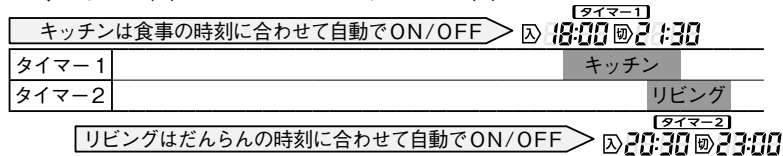


※平日はタイマー1をON、休日はタイマー1と2の両方をON



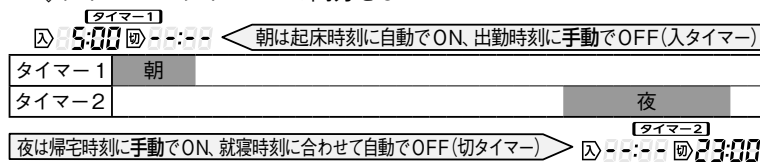
【例3】系統別で使い分ける場合(2系統タイプ)

※キッチン(A)はタイマー1をON、リビング(B)はタイマー2をON



【例4】朝と夜で使い分ける

※タイマー1・タイマー2の両方をON



❗【例4】のように登録したとき、タイマー1を手動で床暖房運転をOFFにしなかった場合は、タイマー2の切時刻まで、床暖房運転を続けます。

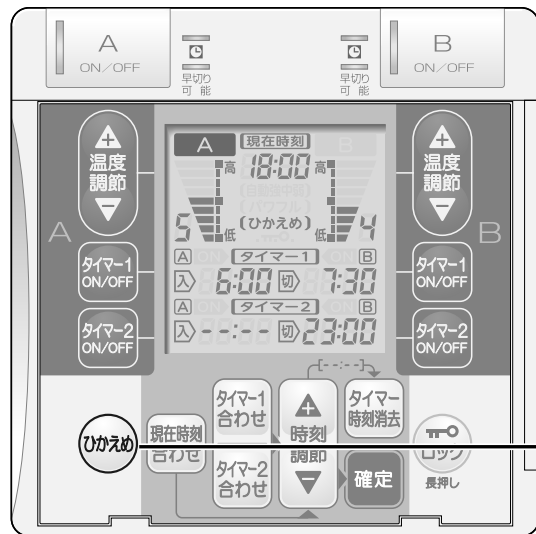


●タイマー運転は【タイマー1 ON/OFF】でOFFにするまで毎日繰り返しタイマー運転を行います。

ひかえめ設定をする

暖めすぎを防止して、節約暖房をしたいときに使用します

秋口や春先、断熱性の高いお部屋で使用される場合など、室温がすぐに高くなるような条件では、ひかえめ設定が便利です。
(温度レベル表示はそのまま、通常よりも能力を抑えて運転します)

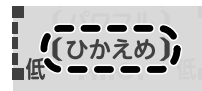


1

ひかえめ設定をする

1. ふたを開けて を押す

【ひかえめ】を表示します。



ひかえめ設定を解除するには

1. を押す

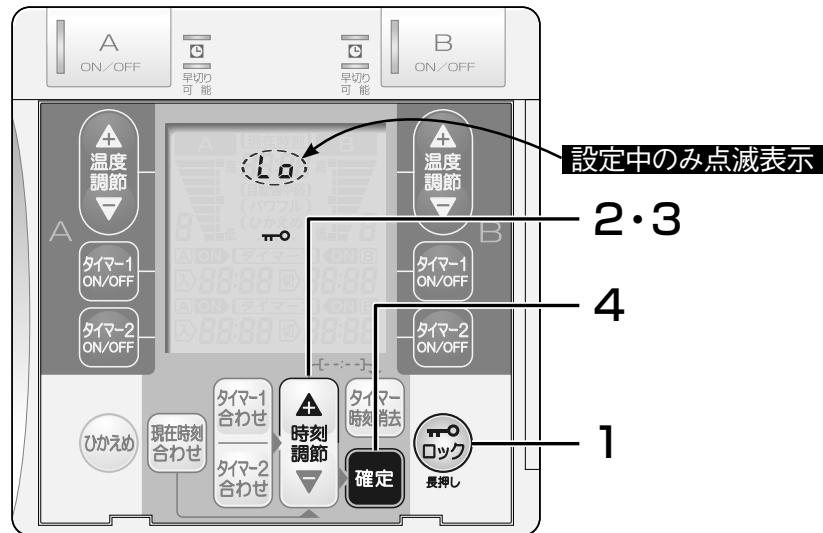
【ひかえめ】が消えます。



- ひかえめ設定は床暖房運転のON/OFFでは解除できません。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。
- 2系統タイプを使用している場合でも、ひかえめ設定の運転面は選択できません。すべての面に適応となります。

制御方法を切り替える

この床暖房リモコンは2つの制御方法を搭載しており、初期設定では、近年の住宅性能に合わせた制御方法を採用しております。
床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更が可能です。



1. ふたを開けて床暖房運転OFF・タイマーOFFの状態でものを約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、現在時刻・温度レベルなどの表示が消え、のみを表示します。

2. を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、現在時刻表示部にが点滅します。
初期の制御方法はに設定しています。

3. を押してに変更する

4. を押す

設定が確定し、のみを表示します。スイッチ操作を行う場合はを解除するには(→P.42)をご覧ください。

初期の設定に戻すには

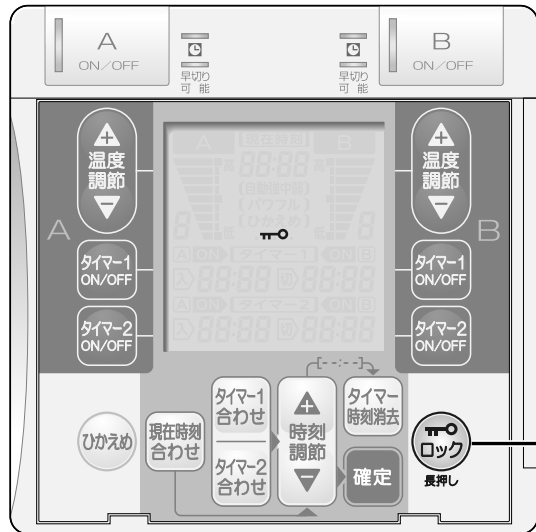
1. 上記の操作3. でに変更する



- 設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。
- を押さないまま約60秒経過すると、変更されないまま終了します。


スイッチ操作をロックする

お子さまのいたずら防止や必要でないときの誤操作防止のために、この機能をご利用ください。スイッチ操作を受け付けなくすることができます。(ロックスイッチを除く)




1. ふたを開けて床暖房運転OFF・タイマーOFFの状態でもロックを約3秒長押しする



“ピッ”と鳴り、現在時刻・温度レベルなどの表示が消え、のみを表示します。

ロックを解除するには

1. を約3秒長押しする

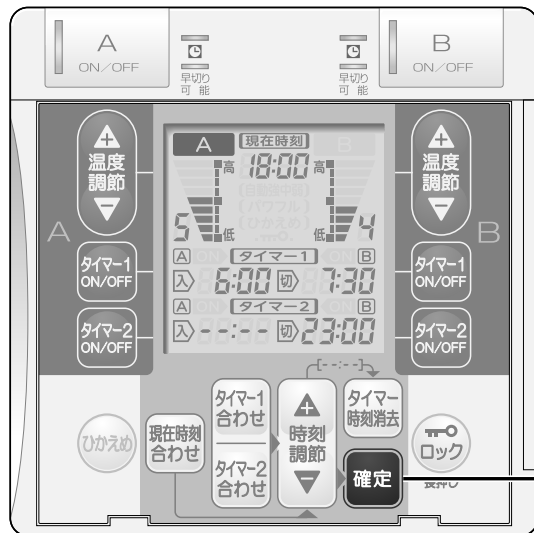
“ピッ”と鳴り、が消え、画面を表示します。



- ロック中に床暖房ON/OFFスイッチを押すと受付禁止音“ピッピッピッピッ”が鳴り、受け付けできません。
- 床暖房運転ONの状態でもロックを設定しようとすると、受付禁止音“ピッピッピッ”が鳴り、ロック設定を受け付けません。
- タイマーONの状態でもロックを設定しようとすると、受付禁止音“ピッピッピッ”とともにON(ON)が点滅してロック設定を受け付けません。
- 停電や電源プラグを抜いた後の再通電時には、ロック設定が解除されます。

リモコンの操作音を消す

リモコンの操作音を鳴らないようにすることができます。
(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)



1. ふたを開けて **確認** を約5秒長押しする

“ピッピッピッ”と鳴った後、そのまま約5秒押し続けると、
“ピッ”と鳴り、設定されたことをお知らせします。

操作音を元に戻すには

1. **確認** を約5秒長押しする

“ピッピッ”と鳴り、解除されたことをお知らせします。



- リモコンの操作音を消す機能は、床暖房運転のON/OFFでは解除できません。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。

お手入れのしかた

リモコンの表面の汚れは、湿った布で軽くふき取ってください。

⚠警告 ●リモコンを分解したりしない。



分解禁止

⚠注意 ●リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジを使用しないでください。変色や変形・傷・割れなどの原因になります。
●リモコンに水をかけないでください。故障の原因になります。



禁止

故障かな?と思ったら

床暖房、床暖房リモコンに関する内容のみ記載しています。熱源機の取扱説明書や床仕上げ材の取扱説明書がある場合には、併せてご覧ください。

| こんなとき | ここを調べてください |
|---|--|
| リモコンが作動しない ・床暖房ON/OFFランプ [緑]が点灯しない ・スイッチが作動しない | <p>停電していませんか? 熱源機の電源プラグがコンセントに差し込まれていますか?</p> <p>操作ロックがかかっていませんか? 操作ロックを解除してください。(→P.42)</p> |
| リモコンの音が出ない | <p>操作音が鳴らない設定になっていませんか? 設定の変更をしてください。(→P.44)</p> |
| 床が温かくなならない 床が熱すぎる | <p>リモコンの設定温度レベルは適切ですか?(→P.20) 設定温度レベルを下げてても熱すぎる場合、「ひかえめ」設定(→P.37)とするか、床暖房運転をOFFにしてください。</p> |
| タイマー運転ができない | <p>現在時刻は設定されていますか?(→P.17) タイマー時刻は正しく設定されていますか?(→P.27) タイマーがONになっていますか?(→P.33)</p> |
| 現在時刻表示部に3桁の数字が点滅する | <p>床暖房リモコンに不具合が発生しています。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。</p> |
| 現在時刻表示部に3桁の数字(3桁以外)が点滅し、警告音“ピーピーピー”が鳴る | <p>熱源機の故障が考えられます。熱源機付属の取扱説明書をご確認ください。</p> |

| こんなとき | ここを調べてください |
|----------------------------------|--|
| 現在時刻表示が 88:88 になっている | 停電や熱源機の電源プラグを抜いた後、再通電すると、時刻表示は 88:88 になります。 |
| 床暖房がなかなか暖まらない | 床仕上げ材の種類や外気温度、住宅構造などによって暖房感が得られるようになるまでの時間が異なります。 設定温度レベルを上げてください。(→P.20) ※あらかじめリモコンでタイマー運転を設定してご使用ください。(→P.27～36) |
| 床面の温かさが場所により異なる | 温水パイプに温水を循環させて床を温める仕組みになっています。温水パイプのあるところとないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。 ＜室温センサー付きタイプの場合＞ リモコンに直射日光が当たったり、リモコンの近くにストーブなどの暖房器具がある場合には、リモコン周辺のみ温度が上がります。そのため、床暖房の温度をおさえて運転します。カーテンやブラインドなどで直射日光をさえぎったり、リモコンから暖房器具を離してください。 |
| 床暖房の設定温度レベルの変更をしていないのに床面の温度が下がった | ＜142-T131/T132/T135/T136/T231/T233型の場合＞ 床暖房開始後しばらくは、早く床温をあげるため高温水を流し、ある程度時間がたつと温水の温度を下げます。 ＜142-T131/T133/T135型の場合＞ リモコンの設定温度レベルより、室温が高くなっている場合が考えられます。リモコンの設定温度レベルを上げてください。 |

| こんなとき | ここを調べてください |
|--------------------------|--|
| 床暖房リモコンを買い替えてから暖まりにくくなった | 従来の床暖房リモコンから暖房能力を抑えた制御となっていますので、買い替え前後で暖房感が変わります。床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更が可能です。(→P.39) |
| 床面の温かさが変動する | 設定温度レベルの変更をしない場合でも、床温の制御や他の暖房放熱機器との同時使用で床温が変動することがあります。 |
| 床暖房を使用していないのに床が温まることもある | 暖房回路内の空気抜きのために、定期的にポンプが自動的に回ります。このときに他の暖房放熱機器を使用していると、床の温度が一時的に温まります。 |
| 暖まっているのに「早切り可能ランプ」が点灯しない | 「早切り可能ランプ」を点灯させない設定になっていませんか？設定の変更をしてください。(→P.25) 連続運転時間が約2時間を経過していない場合点灯しません。 |
| 床暖房使用中に音がする | 床暖房の熱によって、温水パネル・マット・床仕上げ材などが膨張・収縮するために発生する音、または温水の流れる音です。 |
| 床暖房の床面の足触りが場所により異なる | 床暖房は構造上、床仕上げ材の固定用根太部・温水パイプ部・温水パイプ接続部で構成されていますので、床面の足触りが部分的に周辺部分と異なることがあります。 |

| こんなとき | ここを調べてください |
|---|--|
| 床暖房の床面に凹凸や段差がある | 床暖房は構造上、床仕上げ材の固定用根太部・温水パイプ部・温水パイプ接続部で構成されていますので、床面の足触りが部分的に周辺部分と異なることがあります。 |
| 床仕上げ材の継ぎ目に隙間がある | 床暖房の熱やエアコンなどの暖房機器の連続使用による過乾燥で床仕上げ材が収縮し、わずかですが継ぎ目に隙間が生じてしまうことがあります。 |
| 床暖房の床面が変色した | 床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じることがあります。カーテンやブラインドで直射日光を遮ってください。水などをこぼしてそのままにしておくと、変色の原因となります。速やかにふき取ってください。 |
| リモコンのふたの中のスイッチ表面のビニールが破れてきた 浮き上がって空気が入っている | ふたの中のスイッチ表面には、出荷時に保護シート（表面に傷などがつかないようにするためのもの）が貼ってあります。この保護シートははがさずに使用しても、はがして使用してもかまいません。 保護シートをはがさずに使用した場合は、よくふれる部分などが破れたりはがれたりします。その場合は、保護シートをはがしてご使用ください。 |

以上のことを調べても、症状が変わらない、または、ご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでご連絡ください。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」(→P.46)および熱源機に付属の取扱説明書「故障かな？と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) お名前・ご住所・電話番号
 - (2) 型番【例】142-T136型
※型番はリモコンのふたの裏側左上に表記しています。(→P.12)
 - (3) 現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書の裏表紙は保証書になっています。
保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへお問い合わせください。

熱源機との組合せについて

- 大阪ガス指定品以外の熱源機を接続された場合は、十分なシステム性能が確保されないおそれがあります。また、当社が行う保証の対象外となりますのでご注意ください。